

支援学級卒業生を送る会（12月18日）

12月18日（木）に、柏原中学校区（柏原小学校、柏原東小学校、柏原中学校）の支援学級による「卒業生を送る会」が本校の体育館で行われました。午前10時に3校の児童・生徒が一堂に会し開会となりました。まずはアイスブレイキングとして、本校3年生によるじゃんけんゲームを行いました。後出しじゃんけんで勝つことや負けることを指定されると、とっさに出すのは意外と難しくみんな苦戦していましたが、それにより緊張がほぐれてきました。出し物は小学校から始まりました。両小学校ともにダンスを基本とした躍動感のある発表で、楽しい雰囲気がとても伝わってきました。続く中学校の出し物は、今年の文化祭の演目である「泣いた赤鬼」の再演でした。短い練習期間でしたが、休み時間等も使って準備をしてきた甲斐もあり、ナレーションはとても聞き取りやすく、スライドの切り替えや音響・BGMのタイミングも絶妙で、これまでで最も良い出来だったと思います。続く在校生からのメッセージは本校の2年生が務め、最後は小中両方の卒業生からのメッセージで閉会となりました。本校の生徒はそれぞれ自分の言葉で思いを語っており「さすが中学生」と感心しました。1学期の交流会と同様に、中学生はとてもお兄さん・お姉さんらしく児童たちに接しており、頼もしさを感じたひと時でもありました。

